

県立取手第一高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

- ・本校の校訓（至誠・醇厚・自彊）の精神を礎に、取一精神「力耕不吾欺」の涵養を図りながら、生徒が自ら学び考える力を育み、時代の変化に敏感に対応し、国際社会・高度情報化社会に適応できる能力の育成に努める。
- ・総合学科の特色を活かしたキャリア教育の充実と主体的な学びの実践による多様な進路希望の実現を目指し、人間性豊かで活力のある人間育成に努める。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>(1) [知識及び技能] ・地域社会や産業社会に関わる探究の過程で、課題解決に必要となる高度な知識及び技能を身に付けるとともに、学習活動全般や日常生活においても自ら課題を見つけ自律的に探究を進めることができる。</p> <p>(2) [思考力、判断力、表現力] ・地域社会や産業社会と自分自身との関わりから問いを見出し、その解決に向けて仮説を立てたり、調査して得た情報を基に分析したりする力を身に付けるとともに、それらを論理的にまとめ・表現する力を身に付ける。</p> <p>(3) [学びに向かう力、人間性] ・地域社会や産業社会に関わる探究活動に主体的・協働的に取り組むとともに、他者の多様な立場や価値観を認め理解した上で、自分らしさを発揮して、社会に貢献しようとする態度を身に付ける。</p>	<p>[評価規準]</p> <p>(1) [知識及び技能] ・課題の解決に必要となる高度な知識及び技能を身に付けている。 ・学習活動全般や日常生活において自ら課題を見つけ、自律的に探究を進めることができる。</p> <p>(2) [思考力、判断力、表現力] ・探究のプロセス（①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現）を多様な学びに適用し、その学びを深めることができる。</p> <p>(3) [学びに向かう力、人間性] ・多様な情報を活用したり、異なる視点から考えたりしながら、仲間と協力したり、地域と交流をしたりするなど、協働的に学ぶことができる。</p> <p>[評価方法]</p> <p>1. 討論や発表の準備におけるグループ内での貢献度の評価《自己評価・相互評価》</p> <p>2. 討論や質疑における言語活動の記録による評価《授業担当者による評価》</p> <p>3. 各活動の計画書及び報告書、感想文、制作物などの蓄積（ポートフォリオ）を通して観られる変化による評価《自己評価・相互評価・授業担当者による評価》</p>	<p>・生徒一人一人に誠実に向き合い、それぞれの個性に沿った、柔軟かつきめ細かい指導を行い、個々の成長を促す。</p> <p>・3年間の段階的な指導体制の構築を図り、生徒のキャリア形成の進捗状況を見極め、配慮が必要な生徒を把握し、学校全体の共通理解のもと、適切な支援を行う。</p>

様式 1

各学年における主な取組内容

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<p>[主たる探究課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業社会の在り方を知り、自己のキャリア形成を考える</li> </ul> <p>[学習活動]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部講師による講演内容の活用等、「産業社会と人間」との連動を十分に図る。</li> <li>産業社会の在り方を理解した上で、社会における自己の生き方を考え、キャリア形成と関連付けた課題研究を通して社会参画への意欲を高める学習をする。</li> <li>学習活動をワークシートに記録し、キャリアパスポートを作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学、専門学校と連携することで、複雑化・多様化した課題を把握し、その解決に取り組めるようにする。</li> <li>近隣の企業、事業所と連携することで、実社会や実生活の事象や現代社会の課題を把握できるようにする。</li> <li>公的機関と連携することで、地域社会の課題を把握し、多様で幅広い探究活動を行えるようにする。</li> </ul>	<p>(1) [知識及び技能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業社会の変遷と現状を把握し、その持続的な発展には新しい価値を創出する知恵や実行力が求められることを認識している。</li> </ul> <p>(2) [思考力・判断力・表現力]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業社会が持続的に発展する上での課題を見つけ、関連する情報を整理・分析し、その解決方法を考察し、考察内容を論理的かつ効果的な表現にまとめ、他者に説明できる。</li> </ul> <p>(3) [学びに向かう力、人間性等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業社会の持続的な発展に関する探究を通して、協働性や他者を理解する能力を身に付けている。</li> </ul>
2年	<p>[主たる探究課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の進路実現に向けた課題を設定し、自己の生き方を考える。</li> </ul> <p>[学習活動]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年次で考えた自己のキャリア形成と進路について調べ学習を行い、得られた情報を比較・検討することで今後の学習をどのように進めていくか考える。</li> <li>一人一課題を設定し、探究活動に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学、専門学校と連携することで、複雑化・多様化した課題を把握し、その解決に取り組めるようにする。</li> <li>近隣の企業、事業所と連携することで、実社会や実生活の事象や現代社会の課題を把握できるようにする。</li> <li>公的機関と連携することで、地域社会の課題を把握し、多様で幅広い探究活動を行えるようにする。</li> </ul>	<p>(1) [知識及び技能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会や進路に関わる探究の過程で、課題解決に必要な高度な知識及び技能を身に付けるとともに、学習全般や生活においても自ら課題を見つけ自律的に探究を進めている。</li> </ul> <p>(2) [思考力・判断力・表現力]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会や実生活と自分自身との関わりから問いを見いだし、その解決に向けて仮説を立てたり、調査して得た情報を整理・分析したりする力が身に付いている。また、論理的にまとめ・表現する力が身に付いている。</li> </ul> <p>(3) [学びに向かう力・人間性等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会や進路に関わる探究活動に主体的・協働的に取り組むとともに、他者の多様な立場や価値観を認め理解しようとしている。</li> </ul>
3年	<p>[主たる探究課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>探究を通して自分自身の進路を見出す。</li> </ul> <p>[学習活動]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人研究（ゼミ形式）</li> <li>進路実現に向けて個人で課題を見つけ、研究テーマとして設定する。</li> <li>考察の根拠は、可能な限り行政や地元企業から得られる具体的な情報やデータとする。</li> <li>7月に行う各コースの最終発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学、専門学校と連携することで、複雑化・多様化した課題を把握し、その解決に取り組めるようにする。</li> <li>近隣の企業、事業所と連携することで、実社会や実生活の事象や現代社会の課題を把握できるようにする。</li> <li>公的機関と連携す</li> </ul>	<p>(1) [知識及び技能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の持続的な発展は、それを左右する因子が多種多様であるため、地域全体で持続的な発展に寄与し得る因子を出し合いながら、協働して取り組まなければ実現しないことを認識している。</li> </ul> <p>(2) [思考力・判断力・表現力]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域が持続的に発展する上での課題を見つけ、関連する情報を整理・分析し、その解決方法を考察し、考察内容を論理的で効果的な表現</li> </ul>

様式 1

	<p>会と12月に行う合同発表会（年次全体）に向けて、計画的に活動する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・まとめとして、個人単位で研究レポート、ポスターを作成する。</li></ul>	<p>ることで、地域社会の課題を把握し、多様な幅広い探究活動を行えるようにする。</p>	<p>にまとめ、他者に説明できる。</p> <p>（3）〔学びに向かう力、人間性等〕</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・社会貢献の視点から自己と地域社会との関わりを探究することにより、自己理解を深め、自分の強みを活用したキャリア形成を進めていく態度が身に付いている。</li></ul>
--	---	--	---